



2023年6月27日

各位

会社名 株式会社ヤマウラ
代表者名 代表取締役社長 山浦 正貴
(コード: 1780 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 管理本部企画プロジェクトチーム
マネージャー石川 浩
電話 0265-81-5555

2023年3月期(第64期)有価証券報告書の提出期限延長に係る承認申請書提出のお知らせ

当社は、本日付けで企業内容等の開示に関する内閣府令第15条の2第1項に規定する有価証券報告書の提出期限延長に係る承認申請書を関東財務局へ提出することにいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 対象となる有価証券報告書

2023年3月期(第64期)有価証券報告書(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

2. 延長前の提出期限

2023年6月30日

3. 延長が承認された場合の提出期限

2023年7月31日

4. 提出期限の延長を必要とする理由

当社は、2023年5月26日付「当社連結子会社の不適切な支出に関するお知らせ」で公表のとおり、2023年5月9日に当社連結子会社の預金残高と帳簿残高との相違について監査人より指摘を受けたことを契機として社内調査を実施いたしました結果、2023年5月23日に、当社従業員による当社連結子会社の不適切な支出があること(以下「本件」といいます。)が判明いたしました。

そのため、2023年5月30日付「当社従業員による不適切な取引の疑義に関するお知らせ(第三者委員会の設置及び第64回定時株主総会の継続会の開催方針)」で公表のとおり、第三者委員会を設置し、本件に関する事実関係や類似する事象の存否等の全容の調査及び原因・背景の究明等を行っております。

しかしながら2023年6月22日付「社内調査及び第三者委員会による調査の進捗状況に関するお知らせ」の公表のとおり、当初、本件は2023年3月期のみが調査対象になると想定しておりましたが、その後の調査で2019年3月期まで遡ることになり、不適切な支出額、支出時期、及び回収見込み額に

については調査中であります。また、当社従業員が、不適切な支出を隠すため、その支出に係る会計処理において不適切で複雑な会計処理が行われていることも調査の中で確認されております。現在、当該不適切で複雑な会計処理の全容が把握できておらず、訂正仕訳を確定することに至っておりません。

そのため、2023年3月期有価証券報告書の法定提出期限である2023年6月30日までに監査法人による監査報告書の受領が困難なことから、当該有価証券報告書の提出期限延長について申請を行うことといたしました。

5. 今後の見通し

今回の提出期限延長に係る申請が承認された場合には、速やかに開示いたします。

株主、投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には、ご心配とご迷惑をお掛けいたしますこと深くお詫び申し上げます。

以上